

- 消防本部
- 消防署
- 出張所



**江別市消防本部**  
 〒069-0817 江別市野幌代々木町80-8 TEL 011-382-5432

|        |           |               |                  |
|--------|-----------|---------------|------------------|
| 江別市消防署 | 〒069-0817 | 江別市野幌代々木町80-8 | TEL 011-382-5479 |
| 野幌出張所  | 〒069-0817 | 江別市野幌代々木町80-8 | TEL 011-382-3444 |
| 江別出張所  | 〒067-0013 | 江別市3条1丁目1     | TEL 011-382-2075 |
| 大麻出張所  | 〒069-0841 | 江別市大麻元町192-3  | TEL 011-386-8333 |

施工：NEC 日本電気株式会社 北海道支社 〒060-0042 札幌市中央区大通西4丁目1(新大通ビル) TEL 011-231-0183

施工監理：財団法人日本消防設備安全センター 〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-9-16(日本消防会館7階) TEL 03-3501-7914

表紙写真(右から左回りに)大麻西町ラベンダーロード、セラミックアートセンター、ガラス工芸館、石狩川、美原大橋、江別小学校  
 ※「大麻西町ラベンダーロード」「美原大橋」「江別小学校」は第16回江別市都市景観賞受賞



「安全で快適な都市生活の充実」を目指して

# 高機能消防指令センター



EBETSU City Fire Department  
**江別市消防本部**

# 24時間365日、江別市民の安心・安全を支える 最新鋭の高機能消防指令センター



江別市は、北海道石狩平野の中央部に位置した平坦な地勢で、市内には日本三大河川である石狩川が流れ、世界有数の平地原生林である野幌森林公園があるなど、自然環境に恵まれた街です。古くから「れんがのまち」と知られ、また春まき小麦「ハルユタカ」の生産など、農業が盛んな街でもあります。

空・海の玄関口である新千歳空港や石狩湾新港に近く、また道都札幌にも隣接しており、その恵まれた都市環境から道央圏の中核を担う都市としてさらなる発展を続けています。

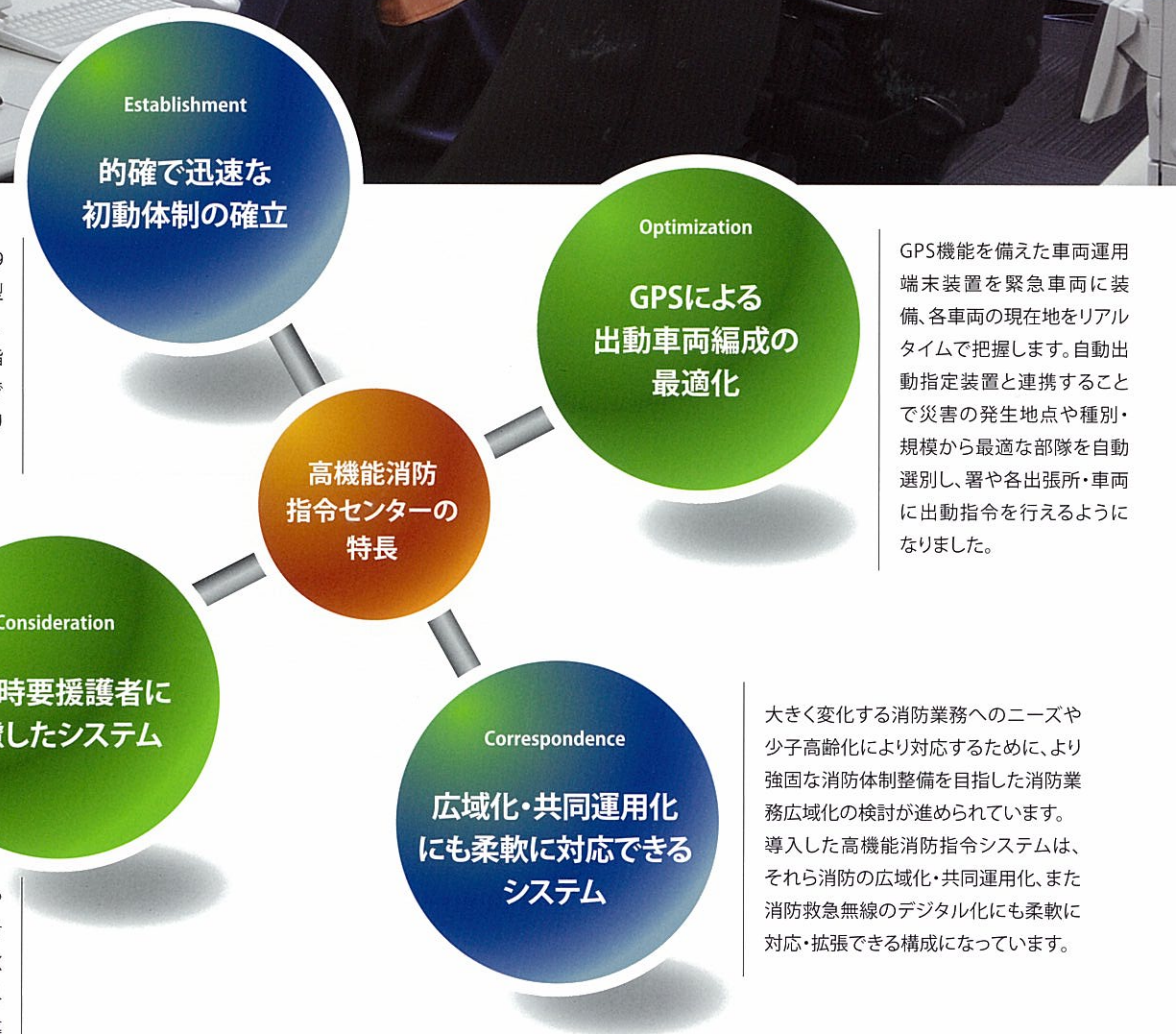
こうした都市の成長とともに消防活動をめぐる環境は複雑化の一途をたどり、都市構造や生活様式の変化による災害の多様化、高齢化による救急需要の拡大など、急速に変化し続けています。

江別市消防本部では、このような環境の変化に柔軟かつ確実に対応するために最先端の情報通信技術を用いた「高機能消防指令センター」を整備し、市民の生命・財産を守るための消防防災体制の更なる強化を図りました。

「安全で快適な都市生活の充実」を実現するために、本システムを活用して、より一層の市民の安心・安全の確保に取り組んでまいります。

携帯電話・IP電話からの119番通報にも対応した統合型位置情報通知装置の導入、音声合成装置による自動指令により、受付から出動までのさらなる時間短縮を図りました。

聴覚や言語が不自由な方や外国人の方々の災害時の対応に備え、電子メールやFAXによる通報受付システムや外国語通報受付システムを導入、一般通報と同様に迅速な出動指令が行えるようになりました。



GPS機能を備えた車両運用端末装置を緊急車両に装備、各車両の現在地をリアルタイムで把握します。自動出動指定装置と連携することで災害の発生地点や種別・規模から最適な部隊を自動選別し、署や各出張所・車両に出動指令を行えるようになりました。


大きく変化する消防業務へのニーズや少子高齢化により対応するために、より強固な消防体制整備を目指した消防業務広域化の検討が進められています。導入した高機能消防指令システムは、それら消防の広域化・共同運用化、また消防救急無線のデジタル化にも柔軟に対応・拡張できる構成になっています。



## 119番通報


## 発信地表示

### 統合型位置情報通知装置



一般電話・携帯電話・IP電話からの119番通報時に、通報者の所在地を表示・確認できるシステムで、通報地点、災害地点の特定を迅速に行うことができます。

### 音声合成装置



予告指令・出動指令等の内容を自動的に合成して、署所・車両に送信します。指令員は会話をしながら指令を行うことが可能となり、通報から出動までの大幅な時間短縮が図れます。


### メール指令装置



消防職員や消防団員などが所持する携帯電話に、Eメールで災害情報を自動的に一斉配信します。

### 指令台

指令管制業務に関わる全ての有無線を取り扱うとともに、自動出動指定装置、地図等検索装置を組み込み、連携して運用を行います。




- 自動出動ディスプレイ 災害種別・災害地点に応じ出動車両を選択し地図等検索装置に連動します。
- 地図等検索ディスプレイ 支援情報入力装置と連動し、災害発生地点を表示します。
- 支援情報ディスプレイ 車両の状況や災害支援情報などを表示します。

大規模災害時にも柔軟に対応

通常時3席で運用する指令台は、災害規模に応じて指揮台・無線統制台を入れ最大8席で運用が可能。通報が集中する状況下においても、的確かつ迅速に対応できる受付体制を確立しています。


### メール119受信装置 119番受付FAX



聴覚障がいや音声・言語障がいによる通報が困難な方が、電子メールやFAXを利用して災害等通報を行うことができます。

## 災害種別・災害発生地点の決定


### 電柱番号検索



通報の際、周りに目標物がない場合に、付近の電柱(北海道電力)に書かれている番号から通報地点を特定することができます。


## 予告指令

### 予告指令



災害発生場所と災害種別が確定すると、音声合成装置により予告指令が自動的に流れます。

### 自動出動指定装置




災害の場所や種類・規模から出動車両を瞬時に選定します。

## 自動出動指定

## 出動指令


### 出動指令



出動隊の編成が完了すると、署・出張所の出動隊に対し音声合成による指令や指令書により自動的に指令内容を伝えます。

## 出動


### 車両運用端末装置



常備車両に搭載されており、災害地点の付近地図や指令内容を表示します。また他車両の位置情報や消火栓などの水利情報・通行障害や病院などの各種支援情報・対象物の警防図面等も表示することができます。

## 災害支援情報

### 支援情報システム



火災・救急等の活動報告書作成や、防火対象物・危険物施設の台帳管理、各種統計処理などを総合的にサポートする、消防事務の効率化を図るシステムです。

### 駆込通報装置



消防署・出張所の玄関に設置されており、車両出動により署員が不在になっている際に、直接指令室と連絡することができます。

### 気象情報収集装置



観測装置の観測データを管理し、情報の検索や分析を行います。

# 正確な情報確認と迅速な指令により、 通報受付から現場到着までの時間を短縮します。



## 現場到着